

だい かいしゅう どうじょう 第4回省エネ道場まとめ

かみ だいけん 紙すき体験

1 かみ 紙のリサイクル

かみ 紙のリサイクルは、つか お かみ こし しげん かいしゅう かみ げんりょう
紙のリサイクルは、使い終わった紙(古紙)を資源として回収し、紙の原料とし
さいりょう て 再利用することです。国内で利用(消費)される古紙は、年間1,846万トンに上
り、もくざいしげん せつやく かみ さくげん かんてん こし りょう わたし
り、木材資源の節約だけでなく、紙ごみの削減という観点からも、古紙の利用は私
たちにとってか とりくみ
たかかせない取組となっています。

2 にほん こしりょう 日本の古紙利用

にほん こし かいしゅうりつ がっこう しゅうだんかいしゅう ぎょうせいかいしゅう
日本の古紙回収率は、学校やマンションなどでの集団回収や行政回収の
ていちゃく ねんごらいこうじょうしやう つづ ねん たつ
定着などにより、2000年頃以降上昇を続け、2021年には81.1%に達してい
ます。あつ こし かみ いたがみせいひん ひんしつ あ つか わ
集められた古紙は、紙・板紙製品の品質に合わせて使い分けがされています。
とく いたがみ しんぶんようし ぶんや こしりょう すず ねん かみ いたがみぜんたい こし
特に、板紙や新聞用紙の分野で古紙利用が進み、2021年の紙・板紙全体の古紙
りょうりつ
利用率は66.0%となっています。

3 もり はじ かみ 森づくりから始める紙づくり

かみ しげん もくざい たいよう めぐ こうごうせい ふ さいせい
紙の資源である「木材」は、太陽の恵み(光合成)によって増やすことのできる再生
かのう すく しげん しゅうかく こうしん じゅんかん
可能な優れた資源です。そのため収穫したら更新するというリサイクルを循環さ
せることにより、じそくかのう しんりんけいえい おこな
持続可能な森林経営を行うことができます。かみ せいし
紙をつくる製紙
さんぎやう つか げんりょう じぶん しんりんしげん じゅんかん じそくてき りょう
産業では、「使う原料は自分でつくる」「森林資源を循環させながら持続的に利用
する」といったかんてん せかい かっこく しょくりんかつどう せっきよくてき おこな
観点から世界各国で植林活動が積極的に行われています。